

秋田県議会議員 ともに、進もう。南秋田の元気と笑顔のために。

鈴木まみ

真実

県議会報告
VOL.3



令和2年第1回定例会 2月議会一般質問 令和2年2月26日

教育の充実について

— 新たな学校づくりについて —

Q
まみ

今後も人口減少や少子化による学校の統廃合は避けられず、小学校と中学校が地域で一つずつとなるようなケースも想定されることから、井川義務教育学校の運営により得られた知見等を活用して今後の教育のあり方を検討してはどうか。また、県や教育関係者全体で新たな学校づくりへのバックアップ体制を構築すべきでないか、教育長の見解を伺う。

A
教育長

市町村が今後の学校のあり方を幅広く検討できるような、全国の特徴ある取組のほか、義務教育学校や小中一貫型の学校体制など様々な学校形態における教育的効果に関する情報を提供するとともに、各地域において意見交換等を行うことで、魅力ある新たな学校づくりに向けて積極的に支援していく。



●開校3年目を迎える井川義務教育学校

更なる秋田の女性活躍の推進について

— 女性の活躍しやすい社会について —

Q
まみ

本県では、女性の活躍推進を重点戦略に位置付けて取組を強化してきているが、県が思い描く、女性がいきいきと活躍する理想的な社会はどのようなものか。また、その社会を実現するための支援を今後どのように展開していくのか。

A
知事

自らの意思に基づき、個性と能力を十分に発揮できる社会を構築するとともに、職場や地域で中核的役割を担う女性を増やしていくことが必要である。そのため、地域や企業と連携しながらキャリアアップや再就職に向けた支援を促進するほか、地域活動をリードする人材を育成し、女性一人ひとりがあらゆる分野において活躍できる環境づくりを進めていく。

その他質問事項 産業振興、県職員の人材育成・男女共同参画について など

農林水産委員会 県内調査



JA大湯村
●たまねぎ乾燥・貯蔵・調整施設を調査



農事組合法人アグリファーム(横手市)
●メガ団地と連携し、生産拡大に成功した推奨栽培を調査



●農林水産委員会のメンバーと県内調査での一コマ

Topics トピックス 県民の声が 県政に反映される

民生児童委員の活動費 年間1,600円アップ!

令和元年6月議会において、鈴木まみが一般質問し要望していた「民生児委員の待遇改善」ですが、平成2年度より活動費が年間1,600円増額されることとなりました。選挙活動中に伺った県民の率直な声を県政に繋いだことが反映されて嬉しく思います。

年間 52,700円
年間 54,300円



●予算特別委員会総括審査にて



●議会運営委員会 県外調査 高知県県議会議場にて

農林水産委員会 県外調査



(株)阿蘇バイオテック(熊本県)
●自社の大規模工場で、きのご栽培の量産に成功

皆様からの、意見、要望、陳情、要請などは
自由民主党秋田県南秋田郡第一支部 支部長 鈴木真実

〒018-1513 南秋田郡井川町黒坪字小泉36
TEL・FAX 018-874-2112

県民と自由民主党
会派をつなぐ
Link リンク
発行/令和2年3月20日
ご質問、ご意見をお聞かせください。
編集/秋田県議会自由民主党会派 政務調査会
〒010-8570 秋田市山王四丁目一番一号【県議会内】
電話 018-860-2040 FAX 860-2102

県民と自由民主党会派をつなぐ

Link

リンク

2020.3 No.36

— 令和の時代、希望に満ちた秋田づくりを —

ごあいさつ

自由民主党会派 会長 鶴田 有司

日頃より秋田県議会自民党会派に対するご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私たちは県政が掲げる、未来へつながるふるさと定住回帰、果敢に挑む産業振興、攻めの農林水産業、訪日外国人との交流拡大、元気に活躍できる健康長寿・地域共生社会などの重点戦略に関する政策の実現と、経済・雇用対策の充実強化を進め新しい秋田創りを目指して参ります。

近年の自然災害は、従来では考えられない規模と地域で発生し、防災・減災の強化が必要不可欠となりました。県民の安全・安心のため、国土強靱化や新型コロナウイルス対策の問題などに、自民党国会議員とともに力を合わせて取り組んで参ります。

このように様々な課題が山積する中ではありますが、県民の皆様が夢のある明るい未来をつくるためにこれからも全力で対処して参りますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



●井川町国花苑 作品名「風に乗れたら」

進まざる者は必ず退き、退かざる者は必ず進む (福沢諭吉)

秋田県議会議員として2年目を迎えます。本当に時間は待ってはくれないということを感じています。私の政治の原点は、常に生活者目線と女性の視点で皆さまと共に秋田の元気を求めていくこととあります。そのためには、県政が、県議がもっともみなさんの身近な存在でなければならないとの思いで日々の活動をさせていただいております。

少子高齢化、人口減少、経済市場の縮小など我が県を取り巻く情勢は誠に厳しいことは承知していますが、皆さま、私たち県民に立ちはだかる大きな壁に対し、「人口減少の何が悪い。今を生きる我々が心豊かに楽しくこの地で暮らそうではないか」との気概を持って将来にトライしながら試行錯誤を続けようではありませんか。多くの方々と一緒に、南秋田郡の人々の心に「わくわく」を創り出したいとの思いで、県議会での活動を続けてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



秋田県議会議員
鈴木真実

県議会 ◆ 農林水産委員会/議会運営委員会/政務活動費等検討会議委員 に所属
自民党県連 ◆ 女性局次長/広報委員